

国立病院機構旭川医療センター 初期臨床研修



臨床教育研修部

令和2年6月
病院説明資料

Asahikawa Medical Center

2020



旭川医療センターのロゴマークはハートをモチーフにして、中央は患者さんが主役(当院の理念)で「安心」を、左右は職員で「信頼」と「真心」を表しています。

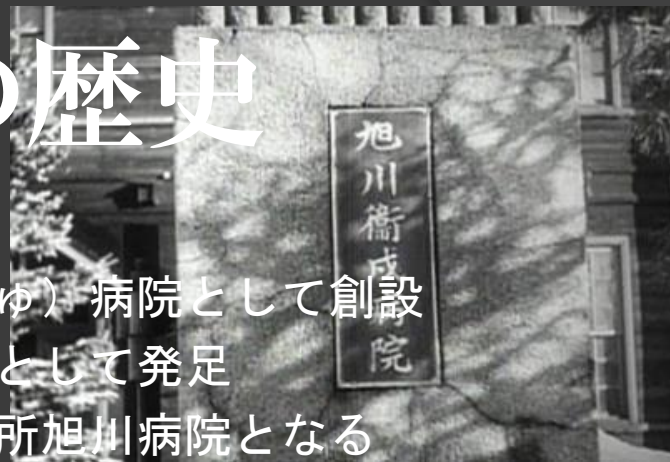
旭川医療センターの歴史

◎ 旧国立療養所旭川病院

明治34年 旧陸軍第七師団衛戍（えいじゅ）病院として創設

昭和20年 厚生省に移管、国立旭川病院として発足

昭和28年 結核療養所に転換、国立療養所旭川病院となる



◎ 独立行政法人 国立病院機構 旭川医療センター

昭和47年 「旧国立旭川療養所」と統合し、
国立療養所道北病院として発足



平成16年 独立行政法人国立病院機構道北病院

平成22年 独立行政法人国立病院機構旭川医療センター



令和2年秋 外来管理診療棟グランドオープン！



外来ホール



A2
~10
診察室6~10

外来診察室

B1
診察室11~15



旭川医療センターの概要

◎ 病床数

一般；310床（筋ジス療養病床50床、結核20床、
地域包括ケア病棟 50床を含む）

◎ 診療科（17診療科）

内科、呼吸器内科、脳神経内科、消化器内科、循環器内科、
糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、外科、呼吸器外科、
消化器外科、乳腺外科、リハビリテーション科、放射線科、
臨床検査科、病理診断科、麻酔科、総合内科（院内標榜）

◎ 医師数

医師；30名、初期研修医；6名＋ α 、専攻医；1名

◎ 特徴

全国に141ある国立病院機構の1員で最北端の病院
診療、臨床研究、情報発信、教育研修が本務
平成12年より病院機能評価に認定

旭川医療センターの概要

令和元年度

- * 年間平均入院患者数 229.6/日
- * 年間新入院患者数 3810人/年
- * 在院日数 13.5日
- * 年間平均外来患者数 316.2人/日
- * 外来新患患者数 4967人/年
- * 紹介率 87.2%
- * 救急車搬送数 881人/年
- * 病院機能評価3rdG:Ver1.0認定
- * DPC（Diagnosis Procedure Combination；診断群分類）
対象病院
- * H23年7月より電子カルテシステム導入
- * 3疾患センターを設置運営
(パーキンソン病、COPD、糖尿病・リウマチ)



関節リウマチ 病院名 (北海道) 入院患者数

1.	<u>総合病院釧路赤十字病院 (釧路)</u>	194
2.	<u>市立札幌病院 (札幌)</u>	152
3.	<u>苫小牧市立病院 (苫小牧)</u>	148
4.	<u>勤医協中央病院 (札幌)</u>	141
5.	<u>KKR斗南病院 (札幌)</u>	116
6.	<u>旭川医科大学病院(旭川)</u>	63
7.	<u>NHO旭川医療センター(旭川)</u>	49
8.	<u>北海道大学病院(札幌)</u>	44
9.	<u>JR札幌病院(札幌)</u>	29
10.	<u>北見赤十字病院(北見)</u>	25

平成30年度

国立病院機構 旭川医療センター

COPDセンター

COPD 病院名(北海道)

入院患者数

1.	<u>函館循環器科内科病院(函館)</u>	79
2.	<u>製鉄記念室蘭病院(室蘭)</u>	75
3.	<u>勤医協中央病院(札幌)</u>	64
4.	<u>手稻溪仁会病院(札幌)</u>	64
5.	<u>JHCO北海道病院(札幌)</u>	60
6.	<u>KKR札幌医療センター(札幌)</u>	58
7.	<u>市立釧路総合病院(釧路)</u>	56
8.	<u>NHO旭川医療センター(旭川)</u>	48
9.	<u>小樽協会病院(小樽)</u>	47
10.	<u>江別市立病院(江別)</u>	34

平成30年度

国立病院機構 旭川医療センター

パーキンソン病センター

パーキンソン病	病院名(全国)	入院患者数
1.	<u>順天堂大学順天堂医院(東京都)</u>	319
2.	<u>岡山旭東病院(岡山県)</u>	210
3.	<u>大阪大学医学部附属病院(大阪府)</u>	192
4.	<u>北野病院(大阪府)</u>	186
5.	<u>NHO旭川医療センター(北海道)</u>	185
6.	<u>いずみの病院(高知県)</u>	180
7.	<u>京都大学医学部付属病院(京都府)</u>	149
8.	<u>順天堂東京江東高齢者医療センター</u>	140
9.	<u>倉敷平成病院(岡山県)</u>	132
10.	<u>住友病院(大阪府)</u>	109

平成30年度

令和3年度初期臨床研修医募集

- Aコース：北の大地を縦横無尽に2年間一旭川で内科、道内国立病院機構を含んだ多様な研修プログラム
- Bコース：北海道と東京の第一線での2年間一救急、小児科、産婦人科は目黒の国立病院機構東京医療センターで、それ以外は旭川と北海道内で

Aコース

国立病院機構旭川医療センター
国立病院機構北海道がんセンター
国立病院機構北海道医療センター
国立病院機構函館病院
国立病院機構帯広病院
置戸赤十字病院
留萌市立病院
富良野協会病院



函館病院



帯広病院



北海道がんセンター



北海道医療センター



旭川医科大学病院(麻醉、救急etc.)



市立旭川病院(循環器、血液内科)

留萌市立病院



富良野協会病院



置戸赤十字病院



Bコース



国立病院機構旭川医療センター
国立病院機構東京医療センター
旭川圭泉会病院
置戸赤十字病院
留萌市立病院
富良野協会病院



協力病院 国立病院機構東京医療センター 780床 東京目黒

Bコース の救急、産婦人科、小児科の4ヶ月

初期臨床研修における人気病院ランキング

2014年度

順位	病院名	都道府県	定員	第一希望者数				
				H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	増減
1	東京医科歯科大学医学部附属病院	東京都	118	96	107	100	104	↗
2	東京大学医学部附属病院	東京都	126	104	85	110	78	↘
3	筑波大学附属病院	茨城県	88	44	57	49	64	↗
4	京都大学医学部附属病院	京都府	82	48	69	62	60	↘
5	長崎大学病院	長崎県	70	32	36	43	56	↗
6	東京都立多摩総合医療センター	東京都	13	28	12	30	55	↗
6	日本赤十字社医療センター	東京都	18	40	41	45	55	↗
6	独立行政法人国立病院機構東京医療センター	東京都	30	48	55	55	55	→
9	独立行政法人国立国際医療研究センター	東京都	34	103	87	62	54	↘
10	京都府立医科大学附属病院	京都府	64	49	66	42	53	↗
10	和歌山県立医科大学附属病院	和歌山県	78	51	53	65	53	↘

東京医療センターは、全体で第6位、一般病院で第1位

初期臨床研修における人気病院ランキング

順位	病院名	定員	'15	'16	'17	'18	増減
1	東京大学医学部附属病院	120	76	93	86	96	↑
2	東京医科歯科大学医学部附属病院	119	108	104	101	92	
3	KKR虎の門病院	24	49	57	45	59	↑
4	聖路加国際病院	24	50	60	59	58	
5	京都大学医学部附属病院	78	75	69	66	57	
6	関東労災病院	12	38	36	45	55	↑
7	杏林大学医学部附属病院	72	54	53	79	54	
8	武蔵野赤十字病院	10	49	42	52	51	
9	日本赤十字社医療センター	18	49	44	42	49	↑
10	東京都立多摩総合センター	15	33	38	33	47	↑
10	獨協医科大学病院	59	38	38	39	47	↑
10	亀田総合病院	28	46	38	48	47	
13	NHO九州医療センター	29	26	29	38	46	↑
13	順天堂大学医学部附属順天堂医院	59	56	59	41	46	↑

順位	病院名	定員	'15	'16	'17	'18	増減
15	横浜市立大学附属市民総合医療センター	54	38	44	40	45	↑
15	筑波大学附属病院	90	59	68	48	45	
15	和歌山県立医科大学附属病院	82	66	56	68	45	
18	さいたま赤十字病院	15	18	28	28	44	↑
18	横浜労災病院	15	37	39	35	44	↑
20	鹿児島大学病院	42	40	35	27	42	↑
20	関西医科大学附属病院	45	52	38	30	42	↑
20	東海大学医学部附属病院	55	26	35	40	42	↑
23	NHO東京医療センター	27	54	49	34	41	↑
23	九州大学病院	66	61	41	44	41	
25	旭川医科大学病院	72	38	34	30	40	↑

**東京医療センターは、全病院で第23位
一般病院で第11位**

救命センター研修

- 365日24時間が3次救急
- 土日祝日も全力全開
- 自分が電話対応した患者は担当患者。
- 当直回数は研修医の人数による。
- 救急搬送は原則全員が救急対応。
- 2次救急担当も週2回(月・火)
- 朝・夕に担当症例のプレゼンテーション。
- 研修中に経験した症例についての発表やテーマに沿っての発表を行う。
- 一応週1回は休めることになっているが……



年度	総数	心肺停止	外傷	循環器	脳神経	中毒
2011	987	312	139	71	147	71
2012	1260	380	189	90	152	73
2013	1288	357	174	104	185	89
2014	1441	355	214	182	214	70
2015	1382	380	212	112	171	90

おそろしいことに
ほとんどが
Being Deadです
DOAもよくある

初期研修プログラム

1年次(R3年度)

- ◎ 内科24週
- ◎ 救急12週（4週まで麻酔科可）
- ◎ 外科・小児科・産婦人科・精神科を各4週以上
- ◎ 上記に一般外来4週以上を含む

2年次(R4年度)

- ◎ 地域医療4週以上
- ◎ 将来専門としたい診療科を中心に選択

初期研修：基本プログラム

1年次(R3年度)

4月

3月

1年目	週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
A	内科 (旭川医療センター)							外科 (旭川医療C)				麻酔・救急 (北海道医療C・旭川医大・北大)	
B	呼吸器内科 脳神経内科 消化器内科											麻酔・救急 (北海道医療・旭川医大)	麻酔・救急 (東京医療C)

初期研修：基本プログラム

2年次(R4年度)

4月

3月

2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
A	小児科 (北海道医療・旭川厚生)	産婦人科 (旭川厚生)	地域医療 (留萌市立・富良野協会・置戸赤十字)	精神科 (旭川圭泉会・北海道医療)	地複数科選択 (院内、道内NH0施設など) 院内研修を半分以上								
B	小児科 産婦人科 (東京医療)												

将来の希望科を考慮し、計画的に組み替え可能！

新専門医制度関連

- ◎ 内科専門医研修基幹施設
- ◎ 豊富な内科症例を初期研修期間に経験でき、**レアな疾患の症例**(特に脳神経疾患・膠原病など)の経験も可能
- ◎ 総合診療専門研修基幹施設
- ◎ 新外科専門医制度連携施設
(基幹施設：旭川医大)

内科専門研修プログラム(旭川医療センター)

1. 卒後3年目から5年目にかけての研修プログラム。
2. 当院を基幹施設として、札幌市、函館市、仙台市の国立病院機構および市立病院と連携している。
3. 内科研修先が手薄な膠原病、神経内科の研修が充実している。2年間の初期研修期間中に、後期研修中に必要なこれらの科の症例を経験出来る。
4. 消化器内科(膠原病、代謝を含む)、呼吸器内科、神経内科の早期subspecialityの研修(卒後5年目から)が可能。
5. 当院は、内科系病床数が256床、内科系指導医数17名(総合内科専門医8名)を有しており、内科系の研修が充実している。

旭川医療センターの概要

◎ 学会認定施設

日本内科学会教育関連施設

日本呼吸器学会認定施設

日本呼吸器内視鏡学会認定施設

日本神経学会認定施設

日本外科学会専門医制度修練施設

日本呼吸器外科学会指導医制度関連施設

日本消化器外科学会専門医制度関連施設

日本消化器病学会関連施設

日本病理学会登録施設

日本臨床細胞学会認定施設

プライマリーケア学会認定施設

日本臨床腫瘍学会認定施設

日本アレルギー学会準教育施設

日本循環器学会指定循環器専門医研修
関連施設

日本リウマチ学会教育施設

日本甲状腺学会認定専門医施設 ほか

旭川医療センターでの研修

◎ 内科

- 呼吸器内科
- 脳神経内科
- 消化器内科
 - 代謝糖尿病内科
 - 膠原病内科
 - 内分泌内科
- 循環器内科
- 総合内科

◎ 小児科

◎ 外科

- 呼吸器外科
- 消化器外科
- 乳腺内分泌外科

◎ 放射線科

- 放射線治療
- 放射線診断

◎ 病理診断科

旭川医療センターの特徴

- ◎ 基本的手技のほとんどは研修医の業務
- ◎ 研修医といえども担当医ではなく主治医
- ◎ スタッフのほとんどが指導医・専門医であり、専門的な指導が受けやすい
- ◎ 内科疾患のほとんどをカバーできるので、地域の複数の病態を抱えた患者に対応できる
- ◎ 専門研修と同時に総合研修が可能となる
- ◎ 病棟・管理診療棟共に新しく完成したばかりで快適な環境で研修ができる

旭川医療センター研修の特徴

◎ 経験できる研修(手技)

- 麻酔時の挿管：20例/月
- CVカテ挿入：5例/月
- GF：10例/月
- CF：5例/月
- 腹水穿刺：3例/月
- ルンバール：20例/月
- 気管支鏡：5例/月
- 胸腔穿刺：1~2例/月

◎ 学べる研修

- モーニングレクチャー
- WEBレクチャー
- 各科クルズス
- 救急勉強会
- 病理診断レクチャー
- 抄読会

研修医が少ない分、経験できる手技、症例数が多い！

旭川医療センター研修の特徴

◎ 多様な研修

- 専門的診療
呼吸器：癌・COPD・
結核
神経：脳卒中・PD
消化器：肝・消化管
代謝：糖尿病
膠原病：RAなど
- 総合的診療
総合内科
地域医療
訪問診療

◎ 多彩な研修

- 病理診断：専門医による
マンツーマン指導
- エコー研修：心臓・腹部・
頸動脈・関節エコー

研修風景



↓ 研修医(当時)

モーニングレクチャー



WEBレクチャー



脳神経内科症例検討会



総合内科レクチャー



救急レクチャー



症例報告会

JMECC(Japanese Medical Emergency Care Course)講習会



病棟医師記録エリア



ナースステーション



ナースステーション



外科病棟ICU



結核ユニット病棟



病室(大部屋)



病室(個室)



令和3年度初期臨床研修医募集要項

◎ 応募資格

令和3年3月までに大学医学部を卒業
もしくは卒業見込みの者で同年3月末に
医師免許取得見込みの者

◎ 募集人員：5名

研修方式：総合診療方式、2年間

研修期間割（ローテーション）：別紙参照

研修医の配置：各ローテーション1名

採用試験：面接 マッチング参加4名

マッチング終了後空席があれば直接募集

処遇、身分、住宅、駐車場等

- ◎ 身分：期間医師
- ◎ 当直：2回/月 常勤医との2-3人体制
市内2次救急を担当
- ◎ 住宅は借り上げ宿舎を格安で提供
- ◎ 年一回の道外学会参加費と旅費を支給
- ◎ 学会年会費を2学会負担(原則、内科と外科)
- ◎ 研修準備金 1年目 20万円、2年目 10万円 支給
- ◎ 1年目 約52万円(超勤込/当直料別)
- ◎ 2年目 約55万円(超勤込/当直料別)

研修医室

リニューアルしました！

図書室



保育所も完備



旭川医療センターの研修まとめ

- ◎ 院内での総合的な内科・外科研修
 - 一般内科疾患のほとんどを網羅している
 - 呼吸器・消化器外科など主要臓器の外科
 - 後期研修でしかできないような手技をたくさん経験できる
- ◎ 国立病院機構ネットワークを利用した研修
 - 道内NHO病院での多様な研修（Aコース）
 - 東京医療センターでの救急・小児科・産婦人科（Bコース）
 - 市内協力施設での研修

旭川医療センターの初期研修

- 『てまとヒマをかける臨床研修』
- 総勢約40人の医師での総力研修です
- たくさんの症例と手技を経験できる
- 豊富なレクチャーや勉強会、症例検討会
- 臨床教育研修部でのフィードバック
- 新しく快適な施設・環境での研修
- 道内中心のAコースと
東京/旭川でのBコースの多様性

遠方から病院見学希望の方は院内の宿泊室を無料で開放しています。お気軽にお問い合わせ下さい。



国立病院機構としては最北の地旭川でわれわれとともに、情熱を持ってこれからの医療のために初期研修医として皆様が当院に応募されることを期待してやみません。

<お問い合わせ、申込先>

〒070-8644 北海道旭川市花咲町7丁目4048番地

国立病院機構旭川医療センター管理課 庶務班長

TEL:0166-51-3161

FAX:0166-53-9184

E-mail: 103-syomu-h@mail.hosp.go.jp

具体的研修に関する疑問、質問は下記にどうぞ

臨床教育研修部長 黒田 健司

E-mail: kuroda.kenji.ma@mail.hosp.go.jp



(晴れていけば)

病院より大雪山が見える

みなさんの応募をお待ちしております！